

名古屋市長 河村たかし様

2023年11月14日  
日本共産党名古屋市議団  
団長 田口一登

### 市営住宅駐車場使用料の値上げ撤回を要求する

名古屋市住宅都市局は、来年4月からの市営住宅駐車場使用料を値上げすると発表しました。対象住宅と値上げ額の詳細は、来年1月中旬に駐車場契約者へ個別通知するとしています。

使用料見直しにより、契約駐車場3万5316台のうち、44.6%にあたる1万5734台が値上げとなります。値上げされる場合、①3年間の経過措置を設けること②値上げ額は現行使用料の1.5倍を上限とすることとしています。

市営住宅駐車場使用料は、2011年の河村市長による「事業仕分け」に挙げられ、判定の結果、「見直し」とされました。2014年以降、5年ごとに見直しが行われることとなり、今回が3回目の見直しとなります。

市営住宅は、憲法25条に基づく公営住宅法にもとづき、住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸するものです。駐車場は公営住宅に付随する施設として、住宅同様に公的な福祉を担うものです。

今、物価高騰で生活が厳しくなっている中、入居者の多くを占める高齢者、ひとり親世帯等にとって機械的な使用料引き上げは、さらに生活を追い詰めることとなります。入居者の多くが占める、家賃区分1にあたる世帯は、月額所得は10万4千円以下であり、低所得世帯の暮らしを顧みない無情の値上げは許されません。

### 記

1. 来年4月に計画されている市営住宅駐車場使用料の値上げは速やかに撤回すること。